



## PTA教育講演会開催 12/4

県立高崎高等特別支援学校の松本八代重先生を講師に招き、「子どもの成長を支える支援を考える」という演題で、お話ししていただきました。

本校でも、体と心の成長のアンバランスから、悩みを抱えている生徒がたくさんいます。教師もそうですが、保護者の方もこの時期の子どものための支援・指導に苦慮しているとの情報が寄せられています。そこで、松本先生から特別支援教育の観点からお話をいただき、学校・家庭が同一歩調で、子どもたちを支援する体制をとろうと考えました。

最初に、子どもたちの普段と異なる行動は、「ヘルプサイン」と捉えることが必要だとお話しされた後、プランニング、感じるコミュニケーション、コミック会話等の支援方法を説明していただきました。

日々の教育の中で、使える支援ですので、早速できるところから実践していきたいと思えます。

## 仲間の命は私が守る!! 12/4

多野藤岡広域消防本部鬼石消防分署の方々にお世話になり、2年生全員が心肺蘇生法とAEDの使い方講習を受けました。

ご存じのように、2年生が1月に挑戦する立志マラソンは、桜山往復18Kmの長丁場です。生徒の安全は確保しているつもりですが、もしものことがおこった場合にも、AEDが届くまで、仲間同士でも助け合えるようにと考えて、講習を依頼しました。

講師の署員の方々からは、これほど熱心な受講生は初めてですと評価していただきました。

## 県中高サイクルサミットに参加 12/5

中・高生の交通事故を防止するため、安全意識の向上を図ることを目的としています。

本校から参加したN生徒会長は、「改めて事故を起こしてはいけないと感じました。」と報告してくれました。参加した生徒同士の事故を減らすための情報交換を受け、本校の安全対策も強化することにしました。

## 面接練習に頼もしい応援団登場!! 12/7 ~



5月に行われた「いじめ問題解決に向けた教育懇談会」でもお話ししてきましたが、生徒の教育を地域総がかりで行うのが私の教育方針です。

今回は、3年生の入試面接で保護司・主任児童委員の8名の皆さんにご協力をいただき、実現しました。どの方も、生徒の良さを出すための温かいメッセージを送ってくださっています。

これを機に、学校外でも挨拶以上の会話ができるようにと願っています。

写真：上毛新聞社提供

## 初冬の町で有志が清掃ボランティア 12/11



今年は、この時期まで比較的暖かい日が続いたために、歩道脇の草がまだ伸びてきています。特に、諏訪の信号機の周辺では、ツタが通学路に張り出してきていましたので、1~2年生から草取りボランティアを募って作業を行いました。

当日は、2年生7名と1年生5名が参加してくれ、センダングサ（くっつき虫）に苦戦したり、ツタの根絶やしに夢中になり過ぎてゴミ袋が不足したり、突っ込みどころ満載の作業でしたが、住民の方から感謝・励ましをたくさんいただき、最後までしっかりできました。

## 新しい体操服が決まりました!!

現行の体操服を採用してから20年が経過し、同一素材の使用が難しくなったことや（高価な素材で）価格が高いことから、創立30周年の節目に、最新の素材で、安価で、機能的な体操服を選定しようと考えました。

体操服と学生服で実績のある業者に、様々な要望を伝え、形にしてください、行事（PTA運営委員会、3校PTA親善バレーボール大会、文化祭）を通して、皆さんに見ていただきました。

最終的には、PTA本部役員と教職員で投票して、11/20に右の写真の体操服を選定しました。

新体操服は、明石スクールユニフォームカンパニー社製です。

現行の体操服との使用混在期間、購入の仕方等については、3学期に説明文書を配布する予定です。

